

Ribaco

Fabric News 弊社で取り扱いのある、国内生地メーカーをご紹介します。

[リバコ]

www.ribaco.co.jp

モダニズムを原点とした現代のテイスト 徹底したクオリティで 快適な暮らしを実現します

1922（大正11）年、芝家具と称する西洋家具の街として栄えた、当時の東京・港区西新橋（旧芝田村町）に開業した「小川椅子張店」。1953（昭和28）年に壁装ビニールクロスのルーツ「ビニオール」を開発し、やがてリバコ（Ribaco）のブランド名でオリジナル椅子生地を中心に、室内装飾の内装全般を取り扱うようになりました。

現在、Ribacoは海外ブランドのファブリックやクロス、機能商材をはじめ多くのインテリア商材を扱っており、コントラクトユースなどさまざまな空間演出に向けた販売・施工を手がけています。私たちは、徹底して生地とデザインにこだわり、インテリアを通じてお客様が楽しく快適な暮らしを実現できますよう、これからも日々努力を続けてまいります。

Pearlton[®]
HIGH GRADE

伝統美を守ってきた超撥水・防汚加工 そのハイクオリティな技術が活きるファブリックです

パールトーンは、1929（昭和4）年の創業より続く着物の撥水加工を中心に、国産撥水加工として高い評価をいただいております。

今日では着物以外の分野でも広く活用され、高級アパレルはもとより、その技術の高さから京都三大祭り（葵祭、祇園祭、時代祭）の衣装や織物に採用され、さらに各種文化財や美術品にいたるまで歴史的な宝物を守ってまいりました。そのハイクオリティな技術を応用した得意パールトーンHG（ハイグレード）加工は、インテリアのイス張り生地用に開発された超撥水・防汚加工です。

